



Nomura Research Institute

2022 年 3 月 8 日

株式会社野村総合研究所

野村総合研究所、経済産業省の「GX リーグ基本構想」に賛同

株式会社野村総合研究所（以下「NRI」）は、本年 2 月、経済産業省が公表した「GX（グリーントランスフォーメーション）リーグ¹基本構想」に賛同し、GX の推進に向けて事業や気候変動緩和対策を行ってまいります。

NRI グループは 2021 年 2 月に、「2030 年までに温室効果ガス排出量（Scope1+2）を 72%削減する」目標を策定しました²。2021 年度には、NRI グループの温室効果ガス排出量の約 8 割を占める 5 つのデータセンターのうち、主要な 3 データセンター等の電力を再生可能エネルギー由来に切替えたことにより、前述の目標が前倒しで達成される見込みとなりました。そのため、本年 2 月には、目標を「2030 年までに温室効果ガス排出量（Scope1+2）の実質排出量をゼロにする」と定めました。

NRI グループの目標達成だけでなく、日本の 2050 年のカーボンニュートラル目標を実現させるためには、上記の GX リーグ基本構想で示されているようなさまざまなステークホルダーとの協力や、経済社会システム全体の変革が必要であると考えています。このように、NRI グループと、GX リーグ基本構想の目指す方向性が合致するとの考えから、賛同の表明に至りました。NRI グループはこれから、社会全体の成長とカーボンニュートラルの両立や、多くの顧客企業の GX の実現に向けて、コンサルティングサービスや IT ソリューションを提供していく方針です。

NRI グループは、「未来創発」の企業理念の下、さまざまなステークホルダーの皆さまと共に、気候変動問題をはじめとした社会課題の解決を通じて、持続可能な未来社会づくりに貢献していきます。

¹ GX リーグ：2050 年のカーボンニュートラル実現を見据えて、経済と環境の好循環を作り出す観点から、炭素中立社会にいち早く移行するための挑戦を行い、国際ビジネスで勝てる企業群を生み出すための産官学の仕組み。2022 年 2 月 1 日に発表した「基本構想」を基に、GX リーグの本格稼働に向けた議論を 2022 年 4 月から開始。2022 年度後半に実証実験を行い、2023 年 4 月以降からの本格稼働を目指す。「GX リーグ基本構想」は、「GX リーグ」の実装に向けた詳細設計の議論と取組の実証を 2022 年度に進めていくために、「GX リーグ」がどのような世界観を目指し、どのような企業群と共に、どのような取組を、どのようなスケジュールで進めていくべきか、といった点についての基本的な指針を示したもの。

経済産業省「GX リーグ基本構想」ウェブサイト

https://www.meti.go.jp/policy/energy_environment/global_warming/GX-league/gx-league.html

²NRI が 2021 年 2 月に策定した環境目標「温室効果ガス排出量を 2030 年度に 72%削減（2013 年度比）」：
NRI ニュースリリース https://www.nri.com/jp/news/info/cc/lst/2021/0224_2

【お知らせに関するお問い合わせ先】

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 玉岡

TEL：03-5877-7100 E-mail：kouhou@nri.co.jp

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社野村総合研究所 サステナビリティ推進室 本田、高橋

E-mail：41sustainability@nri.co.jp

【ご参考】

■NRI のサステナビリティに関する取り組み

- ・ウェブサイト <https://www.nri.com/jp/sustainability>
- ・統合レポート <https://ir.nri.com/jp/ir/library/report.html>
- ・ESG データブック https://www.nri.com/jp/sustainability/library/back_number
- ・サステナビリティブック https://www.nri.com/jp/sustainability/library/back_number